

## 平成27年度第10回役員会 議事要旨

日 時 平成28年1月25日（月） 16時32分～18時02分  
場 所 学長室  
出席者 和田学長，大矢理事，鈴木理事，海老名理事  
欠席者 なし  
陪席者 近藤副学長，石橋監事，末永監事

### 議 案

#### 1. 国立大学法人小樽商科大学第3期中期目標原案及び中期計画案について

和田学長から，審議資料1に基づき，国立大学法人小樽商科大学第3期中期目標原案及び中期計画案について諮られ，原案どおり議決された。

議決後，和田学長から，2月15日までに文部科学省へ提出することとし，中期計画別紙の「予算，収支計画，資金計画」等については，文部科学省から運営費交付金ルールが示された後の提出になるため，改めて役員会に附議する旨発言があった。

#### 2. 人事院勧告に対する本学の対応について

和田学長から，審議資料2に基づき，人事院勧告に対する本学の対応について諮られ，原案どおり議決された。

また，今後示される人事院規則等の内容に沿って給与規程を改正することとし，改正文言等については学長に一任とすることが承認された。

議決後，和田学長から，給与規程等の改正文言等については，次回以降の役員会で報告することとし，勤務時間に関しては，平成28年4月1日からフレックスタイム制を導入することは見送り，夏季における早朝勤務等を含め，ワークライフバランスの改善に資する勤務形態について引き続き検討する旨発言があった。

## 協 議 事 項

### 1. 小樽商科大学保健管理センター特別修学支援室の設置について

和田学長から、協議資料1に基づき、小樽商科大学保健管理センター特別修学支援室の設置について諮られ、原案どおり承認された。

承認後、和田学長から、2月5日開催の学部・大学院合同教授会及び教育研究評議会に附議し、2月22日開催の役員会に附議する旨発言があった。

### 2. 小樽商科大学保健管理センター規程の改正（案）について

### 3. 小樽商科大学保健管理センター特別修学支援室規程の制定（案）について

はじめに、和田学長から、協議事項2と3は関連する案件であるため併せて提案する旨発言があった。

続いて、和田学長から、協議資料2及び協議資料3に基づき、小樽商科大学保健管理センター規程の改正（案）及び小樽商科大学保健管理センター特別修学支援室規程の制定（案）について諮られた。

種々意見交換の後、規程の文言について表現の統一など一部修正することを前提に原案どおり承認され、修正については学長及び教育担当副学長に一任とすることが了承された。

承認後、和田学長から、2月5日開催の学部・大学院合同教授会及び教育研究評議会に附議し、2月22日開催の役員会に附議する旨発言があった。

### 4. 平成28年度小樽商科大学予算編成方針（案）について

和田学長から、協議資料4に基づき、平成28年度小樽商科大学予算編成方針（案）について諮られ、原案どおり承認された。

承認後、和田学長から、3月14日開催の経営協議会及び役員会に附議する旨発言があった。

### 5. マラヤ大学との学生交換協定の締結について

和田学長から、和田学長から、協議資料5に基づき、マラヤ大学との学生交換協定の締結について諮られ、原案どおり承認された。

承認後、和田学長から、2月5日開催の教育研究評議会に附議し、2月22日開催の役員会に附議する旨発言があった。

## 報 告 事 項

### 1. 平成28年度運営費交付金等内示額について

和田学長から、報告資料1に基づき、平成28年度運営費交付金等内示額について報告があった。

### 2. 平成27年度監事業務監査中間報告について

和田学長から、報告資料2に基づき、平成27年度監事業務監査中間報告について報告があった。

最後に、和田学長から、次回の役員会については、2月22日（月）13時10分から開催予定である旨発言があった。

引き続き、役員懇談会が行われた。

以 上